

福井県三国湊における

参加費  
無料!

# 地域課題 解決 ハッカソン

デジタル技術による地域課題解決に向けて、ローコードツールによる市民開発者の育成と地域課題の解決に向けたアプリケーション(プロトタイプ)の開発チャレンジを行います。地域課題については、坂井市の現地視察(フィールドワーク)にて参加者自身が感じた課題をチームで整理していただき、デジタル技術を活用した解決アイデアを検討いただきます。



三国湊の風景



前回のハッカソンの様子

アイデアをご検討いただくテーマ



## 地域の特色を生かした街の賑わい創出と 歴史の保存・伝承



課題例

- 情報が分散しており集約化が必要  
(さまざまな情報が散見しており、一元管理が課題)
- 地域の語り部的存在の人物の頭の中にしか残っていないようなエピソードや、歴史の変遷といった部分をデジタル技術を駆使して魅力的に発信・継承したい
- 情報・地域特性の見える化  
(紙MAPは存在するが更新頻度も少ない)
- 町家の内部からも当時の暮らしをうかがうことができるようなコンテンツの提供

開催日

2023.12.16(土) ▶▶▶ 17(日)

※事前にノーコードツールの初心者向けトレーニングを行います

会場

福井県坂井市役所 多目的棟1階  
交流ホール

※2日目の審査会場は2階の研修室

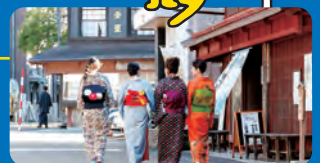
ハッカソンとは、ハック(hack)とマラソン(marathon)を組み合わせた造語で、プログラマーや設計者などのソフトウェア開発の関係者が、短期間に集中的に開発作業を行うイベントを指します。ハッカソンを活用することで、地域課題に取り組む新しい方法やアイデアを生み出すことができます。



PICK UP!

## 北前船の寄港地として繁栄を極めた歴史や文化が残る「三国湊」

江戸時代から明治初期にかけて北前船交易で隆盛を極めた三国湊町。今も、情緒ある格子戸が連なる町家、豪商の面影が残る商家など、古い町並みの中に歴史や往時のにぎわいを感じ取ることができます。一方で少子高齢化による人口減少が進み、空き地・空き町家の増加にともなう景観の保全などが地域課題となっています。





## タイムテーブル

Day1 2023.12.16(土)

9:30	開場 (直接会場にお越し下さい)
10:00	開会の挨拶／オリエンテーション
11:00	移動
11:30	ランチ
12:20	フィールドワーク (現地視察)
14:00	アイデアソン／ハッカソン (テーマ決め・アイデアスケッチ・開発準備)
18:30	中間発表／Day2に向けて
19:00	Day1 終了
19:30	懇親会

Day2 2023.12.17(日)

9:00	開発／プレゼン準備
12:00	ランチ
15:00	発表／審査／表彰
17:30	終了予定

★優勝チームには越前蟹を進呈!  
★準優勝チーム▶Amazonギフトカード(1万円/人)★  
参加いただいた方全員に参加賞を進呈!



※プログラムは、当日の進行状況により、変更の可能性があります。



## 参加対象者

### 参加者像

- 地域課題の解決、まちづくりや観光に関心がある
- 企画やアイデア出しに挑戦したい
- 様々な職種の方と交流したい
- ノーコード／ローコードツール(PowerPlatform)に興味がある
- PowerPlatformを使った開発を体験してみたい

### 募集職種

- プランナー (経営者・コンサルタント・営業・マーケター・行政関係者・地域住民など)  
地域課題の解決に向けたアイデア出しを行い、プレゼンテーションを担当
- エンジニア (SE・プログラマー・デザイナーなど)  
プランナーと共にアイデアの検討に参加し、アイデアの実現に向けたアプリケーションの開発を行う
- シビックテックチャレンジャー (学生・初心者)  
シビックテックの実現に向けたデジタル技術を学び、ビジネスプランナーやエンジニアと共に地域解決のアイデア出しや、プロトタイプ作成支援を行う

### 前回参加者の声

- 開発未経験者で不安でしたが、ハンズオンとサポートしていただきチームに貢献できた。
- これからも具体的なステップを地域一丸となって持続的に取り組んでいきたい。
- 直接地域課題の解決に関わるのは難しいかもしれないが、折角の機会があったため間接的にも関われる機会を模索したい。
- 行政のバックアップを受けつつ、市民の手で自分たちの生活を豊かにするための自由なソフトウェア開発をしていきたいし、そういう活動を支援したい。
- 学生でハッカソン参加は初めてでしたが、チームメンバーとスタッフのおかげで楽しく参加できました。



※初心者や希望者には、ハッカソンで利用できる技術(PowerPlatform)のオンラインハンズオンを事前開催します。

※ハッカソン開催中はメンターによる技術的サポートもあります。

※コードを書いた経験のある方は、エンジニアでご登録いただき、開発にチャレンジしましょう!

※県内の方はもちろんのこと、県外の方々のご参加も大歓迎です!

※1チームは5~6名程度とし、チームメンバーはバランスも考慮しつつ参加者をランダムに編成する予定です。チームでの参加はできません。



## 開発ツールサポート体制

### 初心者向け 開発サポート

シビックテック推進のため、開発未経験者向けに開発ツールの勉強会と当日のサポートを行います。開発ツールは、初心者でも利用できるマイクロソフト社のローコードツール、Power Platform (Power Apps/Power BIなど)を使用します。勉強会、サポートについては、坂井市内でMicrosoft Base Fukuiを運営する株式会社江守情報様にご支援いただきます。

※2022年9月、江守情報と日本マイクロソフトがデジタル化・DX促進の情報発信を目的に「Microsoft Base Fukui」を江守情報の丸岡オフィス内に開設。お客様に寄り添う、伴走型でのデジタル人材育成に取り組んでいます。



### お申し込み方法

下記WEBサイトよりお申し込みください。  
<https://uhuru.connpass.com/event/302580/>

●お申し込み締切日:2023年12月13日(水)



### お問い合わせ

「地域課題解決ハッカソン」運営事務局  
✉ [fukui\\_hackathon2023@uhuru.jp](mailto:fukui_hackathon2023@uhuru.jp)

主催



共催



後援

アーバンデザインセンター坂井

運営

株式会社ウフル